

# Kashimura

## KD-228 電動コンプレッサー

保管用

保証書付

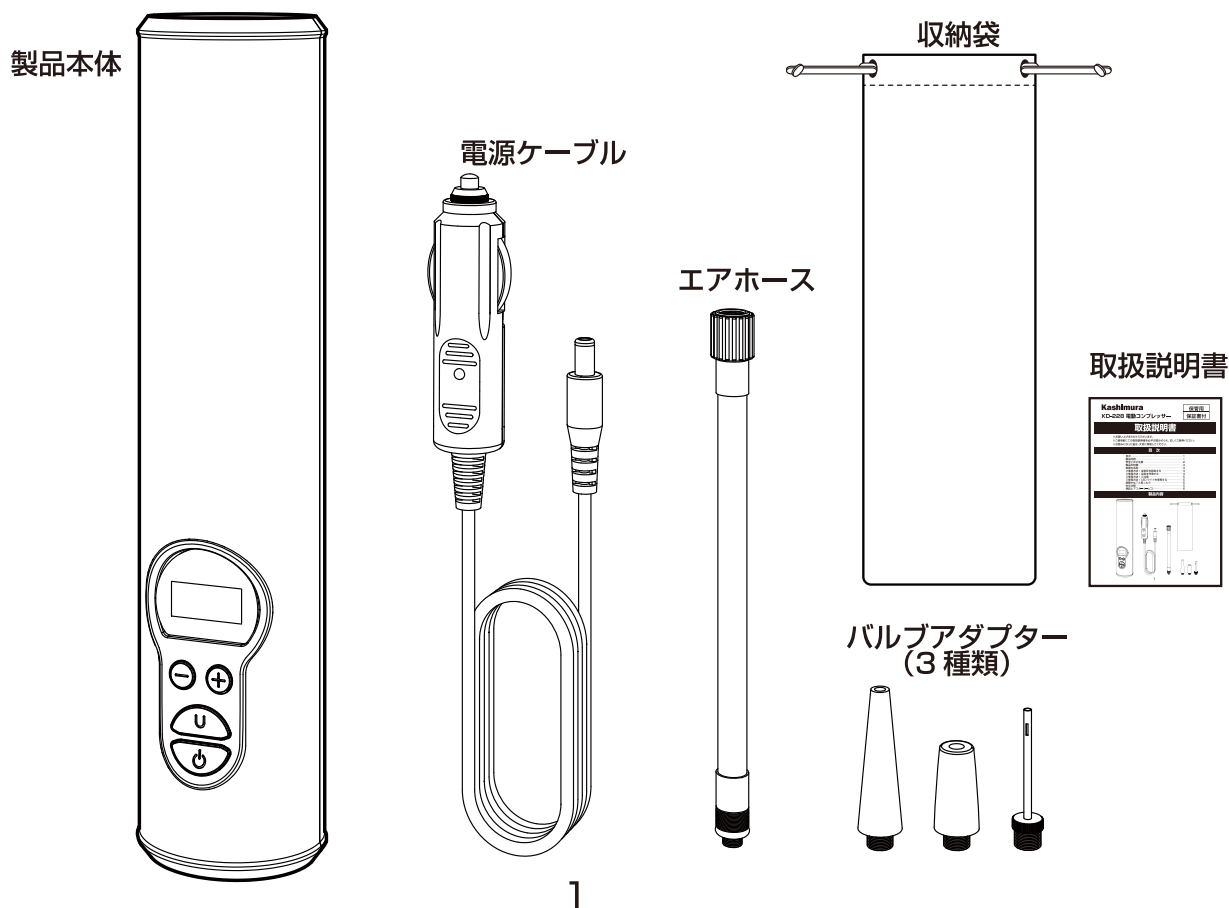
# 取扱説明書

※お買い上げありがとうございます。  
 ※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。  
 ※お読みになった後は、大切に保管してください。

## 目次

目次	1
製品内容	1
安全上のご注意	2
製品の特長	3
各部の名称・説明	3
ご使用方法 / 空気圧を設定する	4
ご使用方法 / 空気を充填する	4~5
ご使用方法 / バルブアダプターを使用する	5
ご使用方法 / 白色 LED ライトを使用する	5
ご注意	5
主な仕様	5
保証とアフターサービス	6

## 製品内容



※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

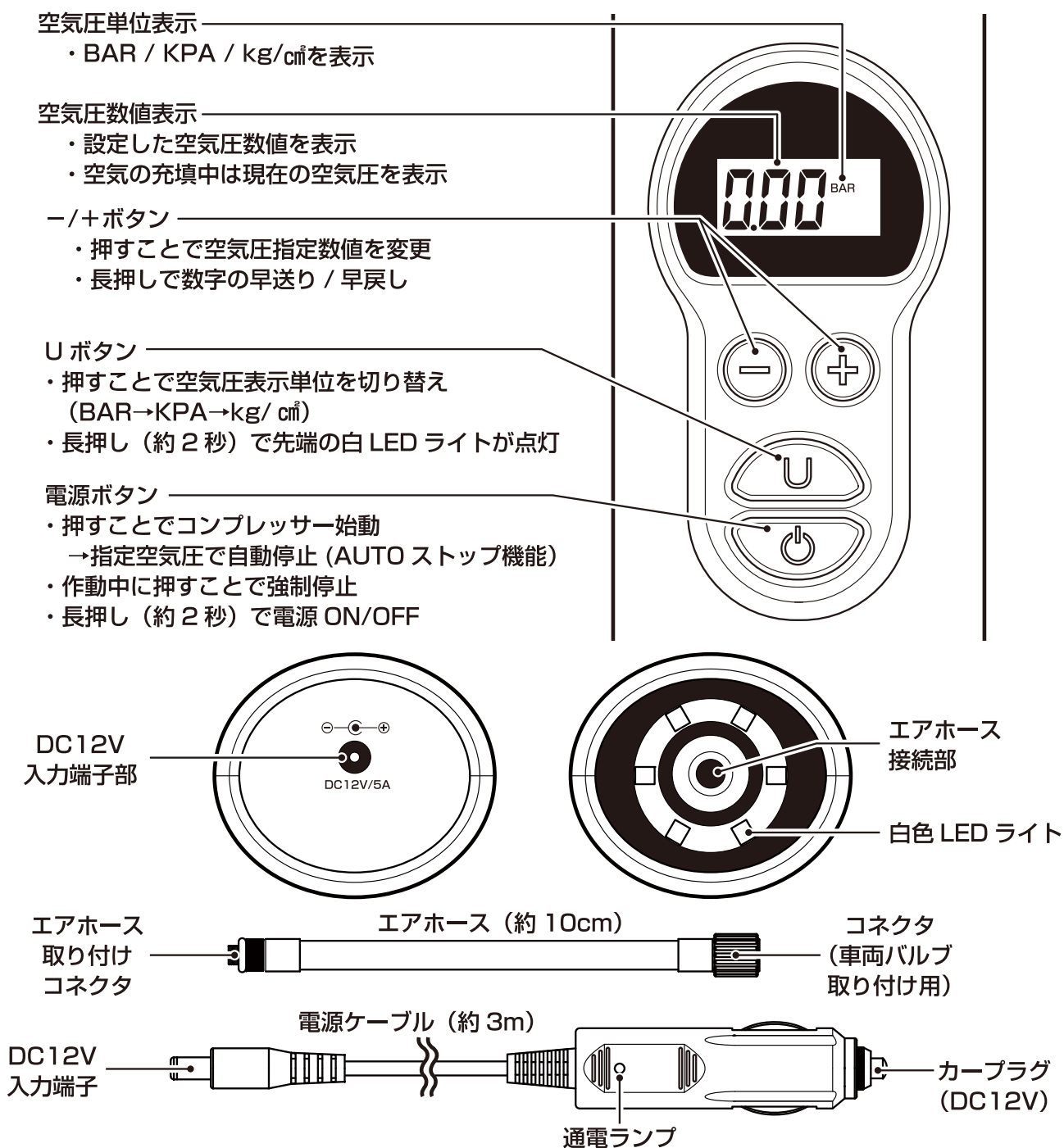
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

- 本製品は DC 12V 専用です。DC 24V 車ではご使用できません。
- 本製品を取扱説明書の記載以外の方法でのご使用はおやめください。
- 空気を充填する目的以外でのご使用はおやめください。
- 空気を充填する機器の指定空気圧をよくご確認くださいご使用ください。
- 指定空気圧を上回る設定値で空気を充填しないでください。破裂・パンクなどの原因となります。
- 連続でのご使用は 10 分以内としてください。製品本体の発熱・破損・故障の原因となります。
- 空気の充填中および充填後は、エアホース接続部が非常に高温となります。絶対に手で触れないでください。
- エアホースの取り外しは、エアホース接続部が十分に冷めたことを確認してから行ってください。
- 連続・断続的に 10 分ご使用後は、本体が十分冷却するまで（約 30 分）使用しないでください。
- 本製品を路上で使用する場合は、道路交通法など各種法令・条例にしたがって使用してください。
- 使用時に、万が一異音・発熱・異臭・発煙・そのほか異常がある時はご使用をおやめください。異常がある状態のままでのご使用は、発火・爆発の原因となるおそれがあります。
- 本製品を故障したまま使用しないでください。
- 電源ケーブルを無理に曲げたり上に物を乗せたりしないでください。コードが破損して感電・発熱・発火するおそれがあります。
- 本製品や付属品について、分解・改造は絶対に行わないでください。本製品の誤った使用方法、分解、改造をしてのご使用等による事故・故障・破損等につきまして当社は一切その責任を負いかねます。
- 濡れた手で製品本体または電源ケーブルの接続部分、カープラグ部分を触らないでください。感電やショートの原因となります。
- 本製品内部や、電源ケーブルの接続部分、カープラグ部分などを指や金属のピンで触れたり、ゴミやほこり・異物等を付着・接触させないでください。また、すべての出力・通電部分のプラス端子とマイナス端子を金属等でショートさせないでください。感電や破損の原因となります。
- 本製品は防水・防滴仕様ではありませんので濡らさないでください。万が一濡れた場合はただちに使用をやめてください。
- 本製品は家庭用機器として設計されております。業務用や、人命に直接関わる医療用などには使用しないでください。
- 本製品または本製品の近くで、エアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。
- ガソリン・オイルなど可燃物の周辺や、引火や爆発のおそれがある場所、有機溶剤のある場所、引火性ガスの発生するような場所での使用や保管はしないでください。
- 本製品を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 本製品を落下させたり、堅い物にぶつけたり、強い衝撃をあたえたりしないでください。
- 本製品を砂やホコリが多い場所でご使用にならないでください。内部に入り故障の原因となります。
- 不測の事態を避けるためにも、本製品使用中（空気の充填中）は、本製品や車両、および空気を充填している対象物から離れないでください。対象物が破裂する等の思わぬ事故が発生する場合があります。
- 本製品使用の前に車両のサイドブレーキを強く引き、車輪止めなどを使用して車両が動き出さないよう安全を確保してからご使用ください。
- 本製品をご使用の際は、水平で安定した場所でご使用ください。
- 本製品をご使用の際は必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。エンジンをかけずにご使用した場合車両バッテリーあがりの原因となります。
- エンジンをかけた状態でのご使用となりますので、閉め切った場所や換気の悪い場所でのご使用はおやめください。排気ガスによる中毒症状となるおそれがあります。
- 分配ソケット等でのご使用はおやめください。
- 深夜のご使用は近隣のご迷惑となる場合がありますのでお控えください。
- 本製品の空気圧表示は目安となります。正確な空気圧は必ずタイヤゲージ等でご確認ください。
- お子様のご利用はおやめください。

## 製品の特長

- DC12V 電源で動作する小型の空気充填用コンプレッサーです。
- 米式バルブ用エアホースを接続して自動車などのタイヤへ空気の充填が可能です。
- 付属のバルブアダプターを使用してボールや浮き輪などの遊具にも空気の充填が可能です。
- お好みの充填空気圧を設定でき、充填完了後は設定した空気圧で自動停止します。(AUTO ストップ機能)
- 空気圧の表示はボタン操作で BAR / KPA / kg/cm<sup>2</sup>の切り替えが可能です。
- 設定した数値が見やすいデジタルディスプレイ採用。暗い場所でも見やすい青色 LED バックライト付き。
- 夜間や暗い場所の充填作業に便利な白色 LED ライトを内蔵。
- DC 電源から離れている車両後輪へも届く電源ケーブル長 (長さ約 3m)。
- 保管時に本体を傷や汚れから守る収納袋付き。

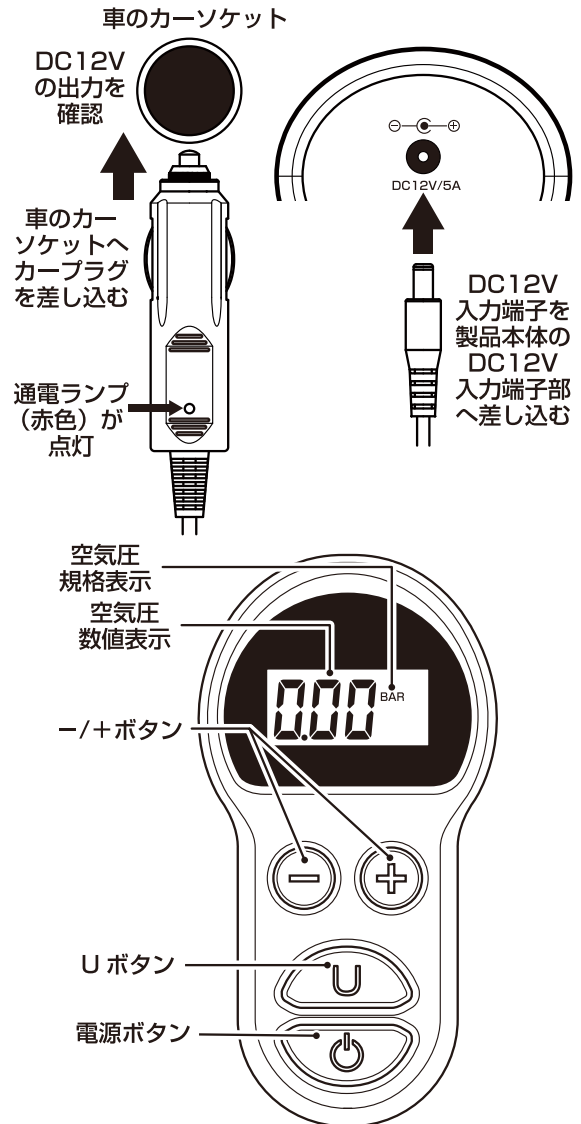
## 各部の名称・説明



# ご使用方法

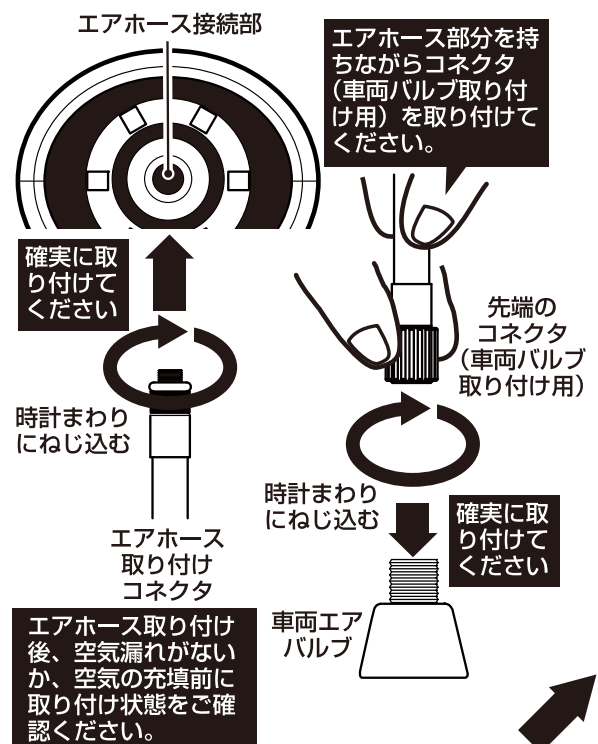
## 空気圧を設定する

- ① エンジンを始動して車のカーソケットから DC12V が出力されていることを確認します。  
※ 本製品をご使用の際は必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。エンジンをかけずにご使用した場合、車両のバッテリーあがりの原因となります。
- ② カープラグを車のカーソケットに差し込み、カープラグの通電ランプ（赤色）が点灯していることを確認します。
- ③ ケーブル先端の DC12V 入力端子を製品本体の入力端子部に差し込みます。
- ④ 通電後自動でデジタルディスプレイが表示され、青色 LED バックライトが点灯します。
- ⑤ U ボタンを押して好みの空気圧単位に合わせます。（デジタルディスプレイの右端に BAR→KPA→kg/cm<sup>2</sup> の順で表示が切り替わります。）
- ⑥ +/- ボタンを一度押すとデジタルディスプレイに各空気圧単位のプリセット数値が表示・点滅状態となり空気圧数値の変更が可能になります。再度 +/- ボタンを押して充填する空気圧数値を指定します。長押しで数字の変更スピードが早くなります。
- ※ 約 2 秒間ボタン操作が行われない場合、数値がゼロを表示します。再度 +/- ボタンを押すと数値の変更が可能になります。
- ⑦ 設定が完了しボタン操作を止めると、数値がゼロを表示して設定完了となります。再度 +/- ボタンを押すと直前に設定した空気圧数値が表示されます。
- ※ 約 1 分間ボタン操作が無かった場合、電源 OFF となります。電源ボタンを長押し（約 2 秒）することで再度通電状態となります。電源 OFF になる前に設定した空気圧数値は記憶されています。
- ※ 電源 ON の状態でカープラグや DC12V 入力端子を抜いた場合、設定数値はリセットされます。通電状態になったあと、再度空気圧の設定を行ってください。



## 空気を充填する

- 上記「空気圧を設定する」を行った後、以下の手順を行ってください。
- ※ 必ず製品本体を通電させて、デジタルディスプレイが表示された状態で以下の手順を行なってください。
  - ① エアホース接続部に、エアホース取り付けコネクタを時計回りにねじ込み確実に取り付けます。  
※ エアホース取り付けコネクタの端をしっかりと締め込み、確実に製品本体と接続してください。正しく接続されていない場合、空気漏れの原因となり、充填が正しく行えない場合があります。
  - ② ホース先端のコネクタを、エアホース部分を持ちながら、車両タイヤのエアバルブへ時計回りにねじ込み確実に取り付けます。  
※ エアホース部分を持ちながら取り付けた場合でも、製品本体のエアホース接続部が緩み、空気が漏れることがありますので、必ず空気漏れがないか確認してください。
  - ③ 製品の液晶画面に現在の空気圧が表示されます。  
※ 必ず電源 ON の状態でデジタルディスプレイが表示され、コネクタ（車両バルブ取り付け用）を取り付け後に現在の空気圧が表示されていることを確認してください。電源が入っていない状態で取り付けた場合、指定空気圧での自動停止（AUTO ストップ機能）が作動しません。
  - ※ 取り付け先のタイヤや製品に空気が充填されていない場合、表示はゼロになります。



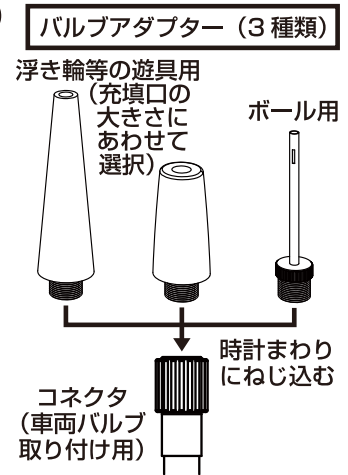


- ④ 電源ボタンを押すとコンプレッサーが作動し空気を充填します。
- ※ 電源ボタンを押さずに約 1 分間が経過すると自動で電源が OFF になります。電源ボタンを長押し (約 2 秒) して再度電源を ON にしてください。電源 OFF になる前に設定した空気圧数値は記憶されています。
- ※ 電源 OFF の状態でカープラグや DC12V 入力端子を抜いた場合、再度通電開始後は電源 OFF の状態となります。電源ボタンを長押し (約 2 秒) して再度電源を ON にしてください。
- ⑤ 指定空気圧になると自動でコンプレッサーが停止します。(AUTO ストップ機能)
- ※ 指定空気圧を表示したままで、最大で 1 分程度動作し続けますが故障ではありません。
- ※ 連続作動が約 10 分を超えた場合、保護回路が働き作動をストップします。
- ※ 空気の充填中に電源ボタンを押すことで、指定空気圧になる前に充填を停止させることができます。
- ⑥ コンプレッサー停止後に車両エアバルブからエアホース取り付けコネクタを速やかに取り外します。
- ※ 空気の充填完了後は、必ず車両エアバルブからエアホース取り付けコネクタを先に外した後、製品本体からエアホースを外してください。先に製品本体からエアホースを外すと、車両タイヤから空気が排出されます。
- ⑦ DC12V 入力端子からケーブルを抜くことで電源が OFF になります。
- ⑧ 車のカーソケットからカープラグを抜きます。

- 空気の充填中および充填後は、エアホース接続部が非常に高温となります。絶対に手で触れないでください。
- エアホースの取り外しは、エアホース接続部が十分に冷めたことを確認してから行ってください。

## バルブアダプターを使用する (車両以外の物に空気を充填する場合)

- ① 空気を充填する製品にあわせて、バルブアダプターを選択します。
- ② 4 ページ「空気圧を設定する」の手順にて、製品本体のセッティングを行います。
- ③ 4 ページ「空気を充填する」の手順②で、バルブアダプターをコネクタ (車両バルブ取り付け用) に時計回りにねじ込み確実に取り付けます。
- ④ 5 ページの手順④にしたがい空気を充填してください。
- ※ 用途にあった空気圧数値の設定を行なってください。
- ※ 空気の充填時は、充填している対象物から離れないでください。



## 白色 LED ライトを使用する

- ① エンジンを始動して車のカーソケットから DC12V が出力されていることを確認します。
- ② カープラグを車のカーソケットに差し込み、カープラグの通電ランプが点灯していることを確認します。
- ③ U ボタンを長押し (約 2 秒) することで点灯します。
- ④ 再度 U ボタンを長押し (約 2 秒) することで消灯します。

## ご注意

- エアホースを強く曲げた状態で空気の充填を行わないでください。
- ホース先端のコネクタは、車両ホイールのバルブ位置により取り付けができない場合があります。
- ホイールキャップ取り付け車の場合、ホイールキャップの取り外しが必要な場合があります。予めご了承ください。
- 空気圧設定数値と充填直後の空気圧表記に誤差が出る場合があります。予めご了承ください。
- 適正値を超えた空気圧の設定は行わないでください。破裂・パンクや本体の故障・破損のおそれがあります。
- 本製品の空気圧表示は目安となります。正確な空気圧は必ずタイヤゲージ等でご確認ください。
- 走行直後はタイヤが熱くなった状態となり、充填された空気が膨張しているため正確な空気圧が測定できません。空気の充填はタイヤが冷えた状態で行ってください。
- 連続でのご使用は 10 分以内としてください。製品本体の発熱・破損・故障の原因となります。
- ご使用時間が約 10 分を経過した場合、本体の発熱・破損防止のため動作がストップします。
- 動作がストップした後に再度ご使用される場合、30 分以上の時間を置き、本体が十分冷却されたことをご確認後にご使用ください。
- 長時間の空気充填を行なった際、エアホース接続部に内部潤滑油が付着する場合があります。
- 複数のタイヤへ連続して空気を充填する場合、各タイヤへ本製品を接続した際、必ず本製品の空気圧設定数値をご確認ください。
- タイヤサイズが大きい場合、空気の充填完了までに時間がかかる場合があります。
- 空気圧を最大値付近に設定した場合、最後まで空気が充填できない場合があります。
- 指定空気圧で自動停止しない場合、電源ボタンを押して空気の充填を停止してください。

## 主な仕様

- 入力定格電圧 / 電流 : DC12V 5A (マイナスアース車) ●最大消費電流 : 8A
- 連続使用時間 : 約 10 分 (約 10 分で自動停止) ●空気圧表示誤差 : ±5%
- 電源ケーブル長 : 約 3m ●エアホース長 : 約 10cm ●動作温度 : -20℃~60℃
- 本体寸法 : 57W×H245×D49 ●本体重量 : 350g
- 空気圧指定範囲 : BAR → 0.3~10.3 (0.1BAR 刻み) KPA → 30~990 (10KPA 刻み)  
kg/cm<sup>2</sup> → 0.3~10.5 (0.1kg/cm<sup>2</sup> 刻み)

## 保証とアフターサービス

- 保証書は、保証期間中の修理の際に必要なになりますので、大切に保管ください。
- 必ず、お買い上げのレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。
- 保証期間はお買い上げから6ヶ月となります。
- 保証期間内に限り、以下の保証規定の記載に従い修理いたします。

### 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書や、本体や付属品への貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態)で、万が一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただくことが有りますのであらかじめご了承ください。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えて、お買い上げいただいた販売店までお持ちください。
- 保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。
  - 1、保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示いただけない場合
  - 2、所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不平等な修理や改造による故障および損傷
  - 4、お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
  - 5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
  - 6、一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
  - 7、消耗または摩耗した部品の交換
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

保証書		保証期間 / お買い上げ日より6ヶ月	
品番 / KD-228		品名 / 電動コンプレッサー	
お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 〒 -		
	お名前	電話番号	
<h2>レシート貼付け欄</h2> <p>必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。 レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。</p>			
<p>商品に関するお問い合わせ先 <b>03-5613-1332</b> 平日のみ 10:00~12:00 13:00~17:00</p>		<p><b>株式会社 カシムラ</b> 〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28 ホームページアドレス <a href="https://www.kashimura.com">https://www.kashimura.com</a> JAAMA 全国自動車用品工業会会員</p>	